

吳竹心技

吳竹鍼灸柔整專門學校情報誌 [Kuretake Shingi] 2019 / vol.9



学校法人 吳竹学園

吳竹鍼灸柔整專門學校

Kuretake 特別対談

熱海校～横浜校～そして100周年へ



呉竹鍼灸柔整専門学校
前校長 小林 賢次先生



呉竹鍼灸専門学校（熱海校時代の校名）
元事務長 福井 信男先生



呉竹学園 呉竹鍼灸柔整専門学校
校長 村上 哲二

【呉竹心技】

昨年4月、姉妹校の東京医療専門学校より着任いたしました。この度、小林賢次前校長の後を受け継ぎ、4月1日付で呉竹鍼灸柔整専門学校校長の重任を拝命いたしました。諸先輩諸先生方が築き上げた65年の歴史と伝統の重さに、身の引き締まる思いです。甚だ微力ではございますが、本校の発展のために専心努力する所存です。より一層のご指導・鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。近年、本校を取り巻く教育環境も大きく変わろうとしています。昨年から、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師に係る学校養成施設認定規則・柔道整復師指定規則の改正にともない、新しいカリキュラムでの授業が始まりました。今回のカリキュラム改正の目玉でもある、学外実習を含む4単位の臨床実習も他校に先駆けて開始しました。

この指導の賜物と感謝しております。本校では、「伝統医療教育の質向上とその振興に努め、伝統医療を通じて人々の保健衛生福祉に寄与するとともに、伝統医学のさらなる発展及び普及啓発に貢献すること」を教育理念として、「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師及び柔道整復師として十分な知識技術臨床力を身につけ、柔軟な思考力を持った全人的な医療を施すことができる懐の深い医療人を育成すること」を教育目標として、日々の教育活動に取り組んでおります。

窓の先生方にご指導いただいております。今回の法改正により、正規授業の一部として学外臨床実習を実施できることになり、所定の講習会を修了した「臨床実習指導者」の先生方に指導評価をお願いしております。今後とも本校では建学の精神を継承するとともに、時代の変化に応じた教育に注力して参ります。呉竹会の先生方には引き続き本校の教育にご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

熱海校は寺子屋のような雰囲気です
学生と距離の繋がりが強かった

小林 福井先生、お久しぶりです。お元気そうですね。福井先生は事務長で私がお世話になりました。福井先生は事務長で私は教員。立場は違いましたが、仲良くさせて頂きました。

福井 熱海校ですか。懐かしいですね。私は45歳から70歳まで、ちょうど25年間在籍していました。小林先生は？

小林 昭和54年、27歳の時に専任教員として嬉しかったです。福井先生は事務長で私がお世話になりました。福井先生は事務長で私は教員。立場は違いましたが、仲良くさせて頂きました。

福井 熱海校ですか。懐かしいですね。私は45歳から70歳まで、ちょうど25年間在籍していました。小林先生は？

小林 昭和54年、27歳の時に専任教員として嬉しかったです。

INDEX

- 1 熱海校～横浜校～そして100周年へ
小林 賢次 前校長 / 福井 信男先生
- 5 新カリキュラム元年 臨地実習が開始されました！
- 6 第30回 呉竹医学会学術大会のご報告
- 7 平成30年度卒業生 褒賞受賞者
- 8 四十年の変遷と思い出
小林 賢次 前校長

呉竹心技[Kuretake Shingi] 2019 / vol.9
発行……2019 / 4
発行所……呉竹鍼灸柔整専門学校
編集……呉竹心技編集部
©呉竹鍼灸柔整専門学校
本誌掲載の写真・図版・記事の無断複写・転写を禁じます。

て入職し、平成14年横浜校に移転するま
でおりました。

福井 そうすると、20年以上一緒に仕事し
たわけですね。小林先生はとても頭がよ
く、やることなすことそつがなかったのを
覚えていきます。

小林 いえいえ。私こそ福井先生の几帳面
な仕事ぶりを尊敬していました。

福井 とんでもないことです。私はマイ
ペースで口出しされるのが嫌いなタイプ
です。それなのに、今でもこうして声をかけ
ていただけるなんて、光栄です。



熱海という場所にも惹かれ、喜んで行ったわ
けです。

小林 なるほど。伯父様に手ほどきを受け
たわけですね。

福井 当時、マッサージ師というのと、視覚
障害の方の伝統的な職業という印象でし

たから、友達はちよつと驚いていましたけ
どね。

小林 昭和20年代の熱海はどうでしたか？

福井 保養地として注目されていました。

旅行者も年々増加し、それに伴い、マッサー
ジ師が不足していたため、無免許業者の営

小林 事務も教員も仲が良く、1週間に
一回はみんなで食事に行っていましたよ
ね。福井先生とは、ちよつどふた回り違う
ので、勝手に親父のように思っていました。

福井 小林先生も冤年？

小林 はい、そうです。

福井 あの頃は、家族的な雰囲気でした。

小林 校舎も狭く、まるで寺子屋みたい
だった。学生と教員の距離も近く、温かい
関係でしたね。

福井 本当にそうでした。仕事は真面目に
やりましたが、辛いと思つたことは一度もあ
りませんでした。私みたいな人間が25年も
在籍でき、本当に恵まれていたと思います。

小林 私も楽しかったです。今は校舎も綺
麗になり、学生は勉強しやすく、教員も仕
事をしやすい環境です。半面、人間関係が
希薄になりつつあるようにも思います。
時代なのかもしれませんが、少し寂しい気
がします。

マッサージ師になるなら呉竹へ。 全国から志願者が集まった

小林 福井先生は、熱海校では事務長とい

業が大きな問題になりました。それを解決
すべく、熱海マッサージ組合が坂本貢先生
(呉竹学園創設者)に、熱海に学校を作っ
て欲しいとお願ひしたわけです。そして昭
和29年に熱海校ができました。

小林 最初は「東京高等鍼灸学校熱海分
校」という名前でしたね。

福井 昭和30年代に入り、本格的な熱海
ブームが訪れ、志願者も増加し熱海校も発
展していきました。その頃から、呉竹はネー
ムバリューがあり「マッサージをやるなら呉
竹へ行け」と言われるくらいの人気でした。

小林 全国から学生が集まってきたと聞
きました。

福井 評判がよかつたのは、合格率の高さ
もありますけど、坂本貢先生の人柄もある
んじゃないでしょうか。非常に温厚で世話
好きな人物でしたから。

小林 福井先生が熱海校で働ききつかけ
は何だったんですか？

福井 私は伯父の店を手伝いながら、熱海
マッサージ組合の副組合長をやっていたの
ですが、そのとき、呉竹の教務長だった岡部
正先生とよくお会いしていたんです。そした
ら、あるとき「学校に来ませんか？」と誘っ

う立場でしたが、鍼灸の資格もお持ちなん
ですよ？

福井 はい。昭和22年、私が資格取得し
たすぐあとに、法律改正で「あん摩、はり、
きゅう、柔道整復等営業法」が制定されま
した。

小林 そうでしたか。どうして資格を取ろ
うと思つたんですか？

福井 マッサージ師になろうなんて、全然
思つていなかったのですが…大学へ進学した
友達に対抗するには、何かしないといけない。
それで、なんでもいいから資格を取ろうと
思つたわけです。ちよつどその時、熱海で
あん摩師として開業していた伯父がうちへ
来て勉強しないか誘つてくれたもので。

ていただいて。最初は、減相もないとお断り
したのですが、諦めず何度も声をかけてくれ
て、「私が学校で何をやるんですか？」って尋
ねたら「なんでもいいから来い」と。

小林 押し切られたわけですね(笑)。

福井 行つたら、いきなり事務長みたいな
ポストが用意されていて驚きましたが、私
もやり出すとコツコツやるタイプなので、
理事長からも「熱海校のことは福井に任せ
た」と言ってもらえるようになりました。
私にとっては、最大の賛辞でした。

小林 鍼灸師・あん摩マッサージ指圧師の
資格に合わせて教員資格も持ちちなんで
すよね？

福井 教員免許は呉竹に入つてすぐ取り



臨地実習が開始されました！

前回の呉竹心技(vol.8)でお知らせしました2018年度入学生から新カリキュラムが導入されたことに伴い、それまで認められていなかった学外での臨床実習が認められるようになりました。

本校では、卒業生の皆様・関係各所のご理解ご協力をいただき、新カリキュラム初年度から臨地実習を実施することができました。

臨床実習施設の要件緩和

これまで臨床実習施設は学校内に併設された施術所しか認められてきませんでした。平成30年4月から学外の施術所、医療機関、救護所、スポーツ施設、介護施設等での実習が認められました。さらに臨床実習は1単位45時間から、4単位180時間にまで拡充されました。

新カリキュラム	旧カリキュラム
<ul style="list-style-type: none"> ● 学校附属の臨床実習施設 ● 学外の施術所(要件あり) ● 医療機関、スポーツ施設、介護施設等(1単位まで) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校附属の臨床実習施設のみ

～臨地実習を終えて～

臨地実習を始めるにあたり普段と違う環境で行うことを踏まえ、積極的に自ら吸収していきたいという気持ちで臨みました。実習先では患者様との接遇やベット(寝台)メイキングなども経験しました。実習先では治療記録(カルテ)にタブレットを使用していたりと普段の授業ではないことも経験でき大変有意義なものでした。

鍼灸科 特修コース2年

深田 翼(柔道整復科 2017年度卒)



～臨床現場ならではの体験から、臨床力を養えるように指導します～

臨地実習は、学生にとって臨床現場で実業務を体験し、他の専門職者との医療連携も学ぶ絶好の機会です。その機会を最大限に生かすため、協力施設指導者の先生方との連携ご協力のもと綿密に実習計画を練り、実習中の体験や気づきは実習後の振り返り学習で臨床力として確立していきます。大切なのは個々の高い目的意識です。積極的に学び、貴重な時間をより有意義なものにしていきたいと思っています。

柔道整復科 科長 田中 秀和



小林 呉竹学園は今、3つの学校がありますが、一番変化があったのが熱海校です。平成14年に横浜に移転するときはいろいろ大変でした。

有資格者の質の向上を目指し 新カリキュラムを導入

福井 ああ、昔は夜間部がありましたからね。

小林 はい。薬剤師として漢方薬の会社に勤務していたのですが、勉強するうちに「お腹も診たいし、脈も診たい」と思うようになったのですが、薬剤師は人の体に触れることができないですから。それで鍼灸の資格をとろうと思ったわけです。その後、知り合いに熱海校を紹介されて入ったわけですが、あん摩マッサージ指圧師の資格もあつたほうがいいと思い、仕事をしながら東京校の夜間部に通いました。

福井 臨床実験が増えるのは、個人的にはいいことだと感じます。昔は資格をとればそれなりに治療ができました。徒弟制度が根付いていて、技術は師匠や先輩からとんとん仕込まれましたから。でも、最近の学校では教科書に載っていることが中心となつていきます。

福井 臨床実験が増えるのは、個人的にはいいことだと感じます。昔は資格をとればそれなりに治療ができました。徒弟制度が根付いていて、技術は師匠や先輩からとんとん仕込まれましたから。でも、最近の学校では教科書に載っていることが中心となつていきます。

福井 平成9年に退職してから、情報に疎いのですが、そう聞いています。
小林 この何十年で、いろいろなことが変化しました。平成2年に国家試験になり、その後、平成12年度から教育すべてが「ゆとり教育」に。鍼灸や柔整でも、人体と解剖をひたくりにしています。カリキュラム自体も以前は単位制で1単位15〜30時間やればよかった。その弊害で、資格者の質の低下が問題視されるようになりました。それが一転、平成30年度からは有資格者の質を上げるべく、カリキュラムが厳しくなつたのです。総合単位数及び、最低授業時間数の引き上げ、さらに臨床実習施設の緩和がなされました。臨床実験も1単位から4単位に変わりました。

福井 母親も99歳まで元気だったので、それまで頑張りたいですね。

小林 では、最後にこれから柔整師、鍼灸マッサージ師を目指す人にメッセージをお願いします。

福井 私は70歳まで働かせてもらい、今、こうして幸せな余生を過ごしているのも、呉竹学園のお蔭です。そのきっかけとなつたのは、国家資格の取得です。資格が身を助けるのは本当だと思いますし、目標に向

小林 そうなんです。知識はあるけど、技術が伴っていない。それを今後、改善していこうというのが、今の流れです。そのため、今後は教員もより一層技術を勉強し、教えていかなといけません。それが現在の課題です。
国家資格は一生もの。目標に向かって努力したことは必ずプラスになる

福井 小林先生も長い間お疲れ様でした。第二の人生も楽しんでください。



第30回 呉竹医学学会学術大会のご報告



平成30年10月19日(金) 呉竹鍼灸柔整専門学校(横浜校)にて呉竹医学学会学術大会が開催されました。

今年で30回目を迎えた本医学会は、呉竹学園3校(東京校・横

浜校・大宮校)の学生と教職員が作り上げる研究発表の場であり、校外からも臨床の場で活躍されている先生などをお招きし、様々な講演や発表が行われます。

今年も第一線で活躍されている方々による講演会や実技セッションのほか、分科会、症例報告会、一般口演など数多くの発表が行われ、多岐にわたるテーマが取り扱われました。参加者はいくつもの会場に足を運び、多くのことを吸収できた有意義な一日となったようです。今回の学術大会が、これからの勉強や臨床・研究に役立つことを期待しています。実施内容および本校卒業生・在校生による発表は以下のとおりです。

(※在校生は開催時の学年で表記)

症例報告会

① 腰下肢痛に対する鍼灸治療の一症例

佐藤 友理(呉竹鍼灸柔整専門学校附属施術所研修生)

② 皮膚肥厚に対する灸治療の一症例

平礼子(呉竹鍼灸柔整専門学校附属施術所研修生)



分科会

① 色彩と運動機能の変化について

星野 稀(鍼灸科特修コース2年)

② 五味と五臓の関連性

古賀 健太(鍼灸マッサージ科午前コース2年)

③ 肩関節の構造と病態について

— 刺鍼の結果からの考察 —

高久 恭輔(鍼灸マッサージ科午後コース2年)

特別講演

がんの基礎知識

— がん予防、早期発見の必要性 —

若林 敬一 先生

(静岡県立大学食環境健康科学研究科 特任教授)



実技セッション

① 新しいスポーツマッサージ

ファンクショナルスポーツマッサージ

— マッサージで動きを良くする —

広橋 憲子 先生(国立大学法政大学 非常勤講師)

④ 鍼を使用した運動パフォーマンスの向上

— 円皮鍼の効果 —

山口 果鈴(鍼灸マッサージ科午後コース2年)

⑤ 年齢別における下腿三頭筋・

ハムストリングスのストレッチの効果について

渡邊 大賀(柔道整復科午前コース2年)

⑥ 体幹トレーニング(プランク)

による体型の変化

神保 巖男(柔道整復科特修コース2年)



② 関節運動学的アプローチ
西海 奉成 先生(榎トータルリウマチケア 代表取締役)

③ 筋膜性疼痛症候群と
トリガーポイント鍼療法

森田 義之 先生(もりた鍼灸院 院長)

④ 筋膜療法を取り入れた美容鍼

— 運動鍼による歪み治療 —

堀口 三恵子 先生(ウ鍼灸治療院 院長)

⑤ 「刺さない鍼(接触鍼法)によるがん患者への治療」

小野 博子 先生(東方堂鍼灸院)



一般口演

東西医学の源流を求めて

— 2000年の時を越えた悠久の智慧 —

塩塚 玲(呉竹鍼灸柔整専門学校 学生研究会)



平成30年度 優秀表彰者

学園

学園賞

鍼灸マッサージ科 中島 聡大
鍼灸マッサージ科 渡邊 香織
鍼灸科 謝敷 裕美
鍼灸科 鈴木 聡枝
鍼灸科 横井 大遼
柔道整復科 長谷川 剛
柔道整復科 齋藤 芽維

呉竹医学奨励賞

鍼灸科 謝敷 裕美
鍼灸科 鈴木 聡枝
鍼灸科 福富 あゆみ
鍼灸科 山下 迅香

団体

東洋療法学校協会賞

鍼灸マッサージ科 神崎 尚子

全国柔道整復学校協会賞

柔道整復科 芝原 建一
柔道整復科 石川 妙

職業教育・キャリア教育財団賞

鍼灸マッサージ科 田部井 彩
鍼灸マッサージ科 二宮 翔太
柔道整復科 柴田 咲月
柔道整復科 高浦 涼名

神奈川県各中学校協会賞

鍼灸マッサージ科 島田 和樹

全日本鍼灸マッサージ師会賞

鍼灸マッサージ科 荻野 沙貴子

日本鍼灸師会賞

鍼灸マッサージ科 山崎 裕太郎

日本柔道整復師会賞

柔道整復科 前嶋 一輝

全日本鍼灸学会賞

鍼灸マッサージ科 中濱 早苗

日本柔道整復接骨医学会賞

柔道整復科 鶴殿 七海

日本東洋医学系物理療法学会賞

鍼灸マッサージ科 玉井 翔也

神奈川県鍼灸マッサージ師会賞

鍼灸マッサージ科 遊喜 由香理

神奈川県鍼灸師会賞

鍼灸科 米田 健

神奈川県柔道整復師会賞

柔道整復科 新原 汐梨

呉竹会賞

鍼灸マッサージ科 石井 理美
鍼灸マッサージ科 高橋 宏
鍼灸マッサージ科 山本 太一
鍼灸科 村雲 裕史
柔道整復科 市川 かな恵

四十年の変遷と思い出

呉竹鍼灸柔整専門学校

前校長 小林 賢次



春の光がまぶしい今日この頃、呉竹会会員の皆さまにおかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、本校は昭和29年に熱海市に設立されてから今年で66年目を迎えます。設立時は東京高等鍼灸医学校（現…東京医療専門学校）の熱海分校としてスタートしましたが、翌年には独立校となり、校名も「呉竹マッサージ学校」に改められました。

当時の熱海は保養地として栄え旅行者も増加していましたが、マッサージ師の数が極端に不足し、無免許業者の営業が大きな社会問題になっていました。そのため、当時の組合からあん摩マッサージ指圧師の養成校設置の要望が起り、その結果誕生したのが熱海校と言われています。

私が熱海校の教員となったのは、昭和54年9月のことです。入職時の校名は「呉竹マッサージ学校」から「呉竹鍼灸専門学校」に改称されており、中卒2年課程のマッサージ科（定員60名）と高卒3年課程の鍼灸マッサージ科（定員30名）が設置されていました。

その当時のマッサージ科は、中学校を卒業したばかりの

15歳の年少者から、定年退職となった50歳代の年配の学生まで年齢差が大きく授業の理解度も異なるので工夫を要する授業が必要でしたが、それでも当時はとても楽しく教鞭をとっていたことが懐かしく思い出されます。

特に、マッサージ科の体育の一環として行われていた軽井沢での二泊三日の合宿や初島などへの遠足、スポーツ大会などは一人一人の学生を理解する上で、また、その後の教育の成果を上げる点でも有意義な時間だったと感じています。

時は移り、昭和から平成の時代となり、平成2年にはそれまでの都道府県知事免許から国家資格に制度が大きく変わりました。あん摩マッサージ指圧師の課程も高卒3年課程になったため、60名のマッサージ課程を廃止し、新たに40名の鍼灸マッサージ課程を創設しました。平成12年には「ゆとり教育」の影響を受けて、鍼灸マッサージ師、柔道整復師に関する法律が改正され、認定規則の範囲内で科目や単位数等を各学校が自由に設定できるカリキュラムの大綱化が導入され、単位制となりました。そして、平成14年には老朽化した熱海校の校舎や養成施設設置基準の規制緩和等の事情から、新横浜に校舎を移転し、鍼灸科と柔道整復科を併設し今日に至っています。

こうして18年間続いたゆとり教育も、平成30年には学校教育をさらに充実させて、資格者の質を高めることを目的に養成施設の認定基準が大きく変わりました。主な変更

点は、カリキュラムの改訂、専任教員の数、臨床実習です。とりわけ、臨床実習は質の高い資格者を養成するためには欠かせない授業の一つであり、臨床実習の単位が1単位から4単位に増え、尚かつ学外での実習も正課の授業として認められたことは、臨床家を育てる意味においても大変重要な制度変更だったと考えております。

社会の変化に伴って医療が変わるようになり、学校教育も時代の流れとともに変化します。社会のニーズを踏まえた教育を提供し、現代社会が求める医療人を養成することが技能を学ぶ職業専門学校の役割であると考えています。少子化で大学全入時代となった今、これからは本場の教育力が問われる時代になりますので、呉竹会の皆様におかれましては、本校の教育活動に更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に私事ですが、昭和54年の入職から実に40年に渡り呉竹学園とともに人生の半分以上を歩んで参りましたが、平成31年3月末日をもって校長定年を迎えることとなりました。呉竹会の皆様には何かとご指導、ご協力をいただき大変感謝申し上げます。今後とも姉妹校を含めた呉竹学園に温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。呉竹会会員の皆様のますますのご健勝とご活躍を祈念いたします。



3月某日に静岡市内の会場にて送別会が行われました。熱海校時代の卒業生が主催し多くのOBOGが出席して盛大な送別会となりました。

古典研究会のご紹介

サークル活動の一環として以前より活動している『古典研究会』があります。



昔の中国の古典を読み解く…なんて一見難しそうですが、参加しているメンバーの皆さんは、非常に奥が深く面白い!と話しています。また今後の臨床に役立つように実技練習も取り入れています。今年度については月2回程度の活動を予定しています。「古典研究会」に興味がある、参加してみたいという卒業生の方はぜひ本校までお問い合わせください。

問い合わせ先 TEL:045-471-3731 担当 鍼灸科・鍼灸マッサージ科 野澤

Information

Kuretake Shingi お知らせ2019 / vol.9

●第27回国家試験合格速報 (2019年3月実施・新卒者)

資格名	受験者数	合格者数	合格率
あん摩マッサージ指圧師	55名	54名	98.1%
はり師	81名	80名	98.7%
きゅう師	81名	80名	98.7%
柔道整復師	33名	30名	90.9%

●2019年度 学校説明会等日程

区分	日時
学校説明会	6/9⑨、6/16⑨、6/23⑨、7/7⑨、7/14⑨、7/21⑨、9/1⑨、9/22⑨、10/6⑨、10/27⑨、11/24⑨、12/15⑨
夏の体験授業	7/29⑨、8/9⑨、8/23⑨
個別学校見学会	平日毎日(10:00~17:00)
個別相談会	毎週土曜日(10:00~15:00)

申し込み TEL.045-471-3731 又はHPより

●入試日程(2020年度入学生) ※各入試の詳細は募集要項で必ずご確認ください。

試験区分	試験日	募集学科	試験科目
A O 入 試 1 次	2019年 8月 4日 日	鍼灸マッサージ科 鍼灸科 柔道整復科	適性検査・面接
A O 入 試 2 次	2019年 9月 8日 日		
社会人入試1次	2019年 9月 8日 日		小論文・面接
社会人入試2次	2019年 10月13日 日		
推薦入試	2019年 10月13日 日		
一般入試	2019年 11月10日 日		

イベント案内

学園祭

第11回 くれたけ祭

<日 時>
2019年5月25日(土)
10:00~15:00

<場 所>
呉竹鍼灸柔整専門学校



チャリティーマッサージやチャリティー鍼灸、各種模擬店の売り上げを復興支援金として被災地へ寄付させていただきます。たくさんのイベントを企画していますので、ご家族・ご友人の方々をお誘い合わせのうえ、是非お立ち寄りください。在校生、教職員一同、皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

SNSのご紹介

授業や学校行事、各種研修の様子など最新の学校ニュースを様々なソーシャルメディアでタイムリーに配信しています。卒業生同士の交流の場としても、ぜひ活用ください。



呉竹鍼灸柔整専門学校公式アカウント
kuretake.yokohama



呉竹鍼灸柔整専門学校公式アカウント
@kuretake_Y



呉竹鍼灸柔整専門学校公式Facebookページ
https://www.facebook.com/kuretake.yokohama



【呉竹心技編集部】 TEL:045-471-3731 E-mail:kuretake-info-yoko@kuretake.ac.jp

学校法人呉竹学園

呉竹鍼灸柔整専門学校

TEL:045-471-3731

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-24

学校情報や学校見学の内容など、詳細はHPをご覧ください。

<https://www.kuretake-yokohama.ac.jp/>

呉竹 横浜 検索 スマホ対応サイトはこちら!→

